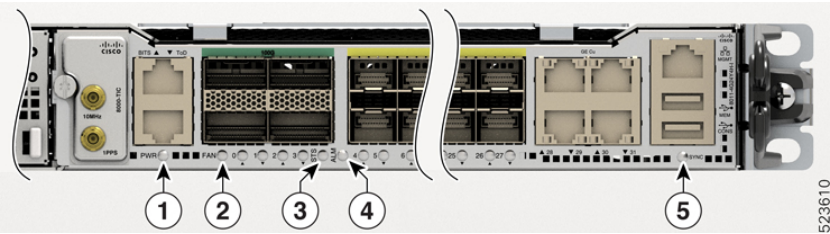




付録

Cisco 8011-4G24Y4H-I ルータの特定のトラブルシューティングをサポートすることで、トラブルシューティングのプロセスを支援する次のタスクを実行できます。

図 1: Cisco 8011-4G24Y4H-I ルータ LED



1	ルータ電源ステータス LED	2	ファンアセンブリ LED
3	システムステータス LED	4	アラームステータス LED
5	同期 LED		

- [LED](#) (1 ページ)
- [システム仕様](#) (6 ページ)

LED

Cisco 8010 ルータの LED はほぼすべてのバリエーションで類似しており、ルータ間で相違点がある場合は具体的に記載されています。

ルータの LED

Cisco ルータでは、すべてのデータポート LED が前面パネルに配置されています。

表 1: ルータの LED の説明

LED のラベル	カラー	ステータス
STS	消灯	モジュールの電源がオフです（ハードウェアで設定）。スタンバイ電源モードのみを使用できます。
	オレンジで点滅（ゆっくり）	モジュールが起動中です（IOFPGA で設定）。
	オレンジで点滅（速い）	モジュールが起動中（BIOS で設定）、シャットダウン中、またはリロード中です。
	オレンジ	ホストカーネルが起動し、SysAdmin VM の開始準備ができています。
	緑	モジュールは動作していて、アクティブなメジャーアラームまたはクリティカルアラームはありません。
	赤で点滅	ルータでメジャーアラームまたはクリティカルアラームがアクティブになっています。
ALM	消灯	アラームなし
	赤	クリティカルアラーム：system-scope、重大な状態の温度。
	赤で点滅	クリティカルアラーム：電圧レール障害関連。
	オレンジ	メジャーアラーム：system-scope。
	オレンジで点滅	マイナーアラーム：system-scope

LED のラベル	カラー	ステータス
SYNC	消灯	タイム コアのクロック同期が無効か、またはフリーランニング状態です。
	緑	タイム コアは、IEEE1588 を含む外部ソースに同期されています。
	緑色で点滅	システムは同期イーサネットモードになっています。
	オレンジ	状態を取得中またはホールドオーバー状態：タイム コアが状態を取得中か、またはホールドオーバー モード状態です。

ファンアセンブリ LED

Cisco 8011-4G24Y4H-I ルータの背面パネルには 5 つの固定ファンがあります。ファンモジュールには、左から右に、ファン 4 からファン 0 までの番号が付けられています。ルータの前面パネルには、ファンのさまざまなステータスを反映する LED があります。

表 2: ファンアセンブリ LED

LED のラベル	カラー	ステータス
FAN	消灯	ファントレイに電力が供給されていません。
	緑	ファンは正常に動作しています。
	オレンジ	1 台のファンが故障しています。
	赤	複数のファンが故障しています。

電源ステータス LED

表 3: 電源ステータス LED

LED のラベル	カラー	ステータス
PWR	消灯	システムの電源がオフになっています。
	緑色	すべての電源装置が正常に動作中です。
	オレンジ	スタンバイ FPGA のアップグレードが進行中です（約 3 ～ 5 分かかります）。
	赤	給電の問題または内部の電源障害により、電源の冗長性が失われています。

LED の組み合わせ

表 4: ファンおよびステータス LED の組み合わせ

FAN	PWR	ステータス
次のすべての条件で、システムは起動しません。		
消灯	赤	シャシー電源インジケータ障害
緑	オレンジで点滅	すべてのファンがオフになったか動作していない
オレンジ	緑	デフォルトの条件
緑で点滅	緑で点滅	BIOS 検証に失敗しました。
赤で点滅	赤で点滅	電源投入時のサーマルシャットダウン
赤で点滅	オレンジで点滅	MSS 準備の失敗
オレンジで点滅	グリーンで点滅	TAM 初期化の失敗
オレンジで点滅	赤で点滅	TAM 準備の失敗
黄色（低速点滅）	黄色（低速点滅）	セキュア JTAG の失敗（CPU）

FAN	PWR	ステータス
オレンジ（高速点滅）	オレンジ（高速点滅）	セキュア JTAG の失敗（NPU）

SFP および SFP+ ポートの LED

表 5: SFP および SFP+ ポートの LED

LED のラベル	カラー	ステータス
ステータス	消灯	管理がダウン
	緑色	1/10/25G ポートでリンクが稼働中
	黄	障害、エラー、またはリンクダウン

銅線ポート LED

表 6: 1G 銅線ポート LED

LED のラベル	カラー	ステータス
左側の LED	緑色	1G/100/10Mbps のリンクがアップ
	緑で点滅	1G/100/10Mbps のアクティビティ
	オレンジ	障害/エラー/リンクがダウン
	消灯	管理がダウン
右側の LED	緑色	全二重のリンクがアップ
	消灯	半二重のリンクがアップ

管理ポートの LED

表 7: 管理ポートの LED

LED のラベル	カラー	ステータス
左側の LED	緑色	1000 Mbps のリンクがアップ
	緑色に点滅	1000 Mbps のアクティビティ
	オレンジ	100/10Mbps のリンクがアップ
	オレンジに点滅	100/10Mbps のアクティビティ
	消灯	Link is down
右側の LED	オフ	未使用

システム仕様

重量、消費電力、環境仕様、およびその他の詳細については、『Cisco 8010 Series Router Data Sheet』を参照してください。

RJ45 コネクタ

RJ45 コネクタは、カテゴリ 3、カテゴリ 5、カテゴリ 5e、カテゴリ 6、カテゴリ 6A のいずれかのフォイル ツイストペア ケーブルまたはシールドなしツイストペアケーブルを、外部ネットワークから次のモジュールインターフェイス コネクタに接続します。

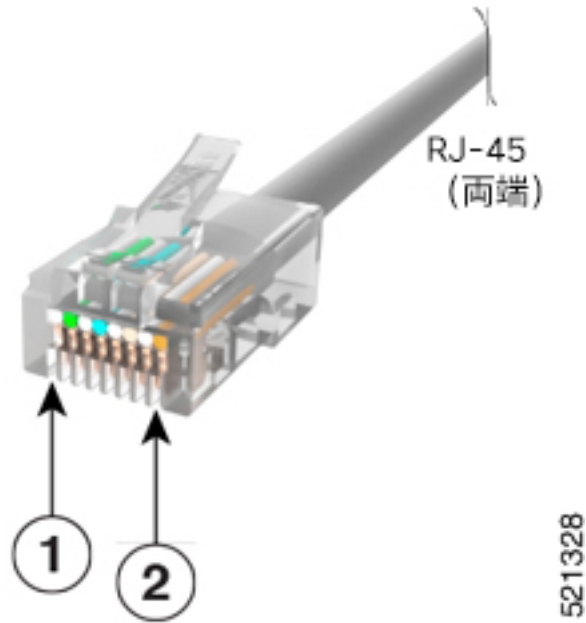
- ルータのシャーシ
 - CONSOLE ポート
 - MGMT ETH ポート



注意 GR-1089 の建物内雷サージ耐性要件に適合するためには、両端に適切なアースを施したフォイル ツイストペア (FTP) ケーブルを使用する必要があります。

次の図は、RJ45 コネクタを示しています。

図 2: RJ45 コネクタ



1	送信データ（双方向）
2	NC（未接続）

トランシーバおよびケーブルの仕様

このルータでサポートされているトランシーバとケーブルについては、[シスコ トランシーバ モジュールの互換性情報 \[英語\]](#) を参照してください。

トランシーバの仕様と取り付けに関する情報を確認するには、『[Cisco Transceiver Modules Install and Upgrade Guides](#)』を参照してください。

RJ-45 ToD または 1-PPS ポートのピン割り当て

次の表に、RJ45 ToD または 1PPS ポートのピン割り当てを要約します。

表 8: RJ45 ToD または 1PPS ポートのピン割り当て

ピン	信号名	方向	説明
1	該当なし	該当なし	該当なし
2	該当なし	該当なし	該当なし
3	1PPS_N	出力または入力	1PPS RS422 信号
4	GND	該当なし	該当なし

ピン	信号名	方向	説明
5	GND	該当なし	該当なし
6	1PPS_P	出力または入力	1PPS RS422 信号
7	TOD_N	出力または入力	Time-of-Day 文字
8	TOD_P	出力または入力	Time-of-Day 文字

コンソールポートのピン割り当て

次の表に、コンソールポートのピン割り当ての要約を示します。

表 9: コンソールポートのピン割り当て

ピン留め	信号名	方向	説明
1	ACONS-TX	出力	Aux コンソール送信出力、RS232
2	NC	該当なし	該当なし
3	CONS-TX	出力	コンソール RS232 送信
4	GND	該当なし	接地
5	GND	該当なし	接地
6	CONS-RX	入力	コンソール RS232 受信
7	ACONS-RX	入力	Aux コンソール受信入力、RS232
8	NC	該当なし	該当なし

アラームポートのピン割り当て

次の表に、アラームポートのピン割り当ての要約を示します。

表 10: アラームポートのピン割り当て

ピン	信号名	説明
1	ALARM1_IN	アラーム入力 1
2	ALARM2_IN	アラーム入力 2
3	NC	該当なし

ピン	信号名	説明
4	ALARM3_IN	アラーム入力 3
5	ALARM4_IN	アラーム入力 4
6	NC	該当なし
7	NC	該当なし
8	ALARM_I_COMMON	アラーム入力 COM

アラームの説明を設定するには、次のコマンドを実行します。

```
RP/0/RP0/CPU0:ios(config)# environment alarm-contact contact-number description
description
```

アラームの重大度を設定するには、次のコマンドを実行します。

```
RP/0/RP0/CPU0:ios(config)# environment alarm-contact contact-number severity
[critical | major | minor] [
```

アラームのトリガーを設定するには、次のコマンドを実行します。

```
RP/0/RP0/CPU0:ios(config)# environment alarm-contact contact-number trigger
[open | closed]
```



(注) 最大 4 つの外部アラームを設定できます。

contact-number は、接続されたアラームポートのピン番号です。つまり、Alarm 入力 1 ～ Alarm 入力 4 です。

description 文字列は最大 80 文字の英数字で指定し、生成されるすべてのシステムメッセージに表示されます。

severity には、**critical**、**major**、または **minor** のいずれかを入力します。

説明と重大度は両方とも必須の値です。

アラームの詳細を表示するには、admin モードで **show alarms** コマンドを使用します。**show logging** コマンドを使用すると、syslog エラーおよびイベントロギングの状態を表示できます。

SNMP トラップは、システムで発生またはクリアされたすべての外部アラームに対して送信されます。

USB ポートコンソールのピン割り当て

次の表に、USB ポートコンソールのピン割り当ての要約を示します。

表 11: USB ポートコンソールのピン割り当て

ピン	信号名	説明
A1	VCC	+5 VDC
A2	D-	Data-
A3	D+	Data+
A4	GND	アース

USB ポートメモリのピン割り当て

次の表に、USB ポートメモリのピン割り当ての要約を示します。

表 12: USB ポートメモリのピン割り当て

ピン	信号名	説明
A1	VCC	+5 VDC
A2	D-	Data-
A3	D+	Data+
A4	GND	アース

管理イーサネットポートのピン割り当て

次の表に、管理イーサネットポートのピン割り当ての要約を示します。

表 13: 管理イーサネットポートのピン割り当て

ピン	信号名
1	TRP0+
2	TRP0-
3	TRP1+
4	TRP2+
5	TRP2-
6	TRP1-
7	TRP3+
8	TRP3-

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。